

2020年6月22日

関係各位

野村ホールディングス株式会社  
コード番号8604  
東証・名証第一部

## 「コンテンツ・カンパニー」の新設について

野村ホールディングス株式会社（代表執行役社長 グループCEO:奥田健太郎、以下「当社」）は本日、2020年7月1日付で「コンテンツ・カンパニー」を新設することを決定しましたので、お知らせします。

当社は創業時から、調査・分析を重視し、その成果を社内だけでなく、進んで一般に公開することに大きな意義を見出し、加えて、金融資本市場や社会への提言についても積極的に行ってきました。近年の情報技術の発展により、誰もが瞬時に膨大な情報を入手出来る時代となりましたが、パブリックな情報であっても独自の分析を加えることで、新たな価値を創出することが可能です。こうしたリサーチや、社内に持つさまざまなデータなどを含めた有形無形のコンテンツは、今後のグループの成長戦略において今まで以上に重要な資産になると確信しています。

今回、野村グループとして取り組んでいる「パブリックからプライベートへの拡大・強化」の重要な施策のひとつとして、グループ内のコンテンツおよびそれに携わる人材を「コンテンツ・カンパニー」として集約します。これにより、コンテンツの質の向上による提案の高度化や、デジタル技術の活用等を通じて、時間や場所の制約を超え、お客様のニーズごとにカスタマイズされたサービス・ソリューションの提供を目指します。

また、非上場企業やその他金融資産など、プライベート領域のリサーチも強化していきます。加えて、従来取り組んでいる社会的提言活動についても引き続き積極的に進めます。

なお、本日、野村証券株式会社より発表したニュースリリース「高付加価値アドバイザー・モデル（CIOサービス）の構築について」\*において言及されているフィデューシャリー・マネジメント部も、当コンテンツ・カンパニーに含まれます。

\* <https://www.nomuraholdings.com/jp/news/nr/nsc/20200622/20200622.pdf>

以上